

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	10人	人	人	10人

前回の改善計画

- ・少ない情報でも職員一人一人が積極的に関り、情報を収集し、全体で共有して情報量を増やしていく

前回の改善計画に対する取組み結果

特になじみの職員を担当にせず、全職員が関り各自の視点で情報を集める事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	1		10

できている点

- ・利用開始までに知り得た本人や家族の情報を伝え、開始後もミーティング等で出た課題を職員で共有し、本人や家族に確認し支援に繋げている。
- ・利用開始間もない時期はスタッフがキチンと声をかけ、孤立しないように気を配っている。会話の中から好みのゲームを見つけ出す等、利用者の気遣いはよくできている。
- ・ご家族の声はきちんとスタッフで共有できている。
- ・知り得た情報は当日内にスタッフに伝え情報共有し、サービスの提供に努めている。
- ・送迎時に家族の方に施設での様子をお伝えし、家での様子を聞くようにしている。

できていない点

- ・新規利用が急なことが多く、事前に情報共有、ミーティングは出来ていない。
- ・伝達不足。報告、連絡、相談が一部のスタッフのみで全員が周知していない。
- ・介護者の不安を聞けていないと思う。
- ・本人が困っていると思いきや手を出しすぎて自立支援になっていない。

次回までの具体的な改善計画

利用前の利用者の基本的な情報は定例のミーティングで情報を共有する。また、参加できない職員は申し送りノートで確認をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	3人	人	9人

前回の改善計画	
・ミーティング等において進め方を目標の確認から始め、確認を徹底する ・月末に来月の評価対象の予定を立てる	
前回の改善計画に対する取組み結果	
毎月の評価する対象者の担当表を作り、漏れが無いようにしている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	5		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	4		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	4		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3		10

できている点	
・毎月のモニタリングで本人や家族への確認や、状況が変わった際は再度検討し見直しを行っている。 ・実践した内容を、スタッフで話ができています。 ・評価月を一覧表にしている為確認しやすい。 ・利用者の方の長期目標が「自宅で過ごしたい」であれば出来ていると思う。 ・家族と出会った時には、本人の様子や思いを伝え、家族からも話を聞くようにしている。	

できていない点	
・利用者ひとりひとりの課題が頭に入っていない。 ・スタッフが意見を言えないことがある。 ・ゴールを目標にしたケアの不足。本人のゴールが周知出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	
職員全員がケアプランの本人の目標を理解し、チームで統一した支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	3人	人	9人

前回の改善計画	・ 利用者の生活歴に対して初回時から継続して情報を収集し生活歴の情報を充実させていく
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 日々の会話の中から情報を得る事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	5	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	7		1	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	3	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	3	2		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	2		10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミーティングや申し送りノートで日々の変化を確認している。 ・ 基本的な介護は出来ている ・ 体調の変化は共有できている。利用者の声はよく聞いていると思う。困っていることはすぐに対応できている。 ・ 朝の迎え時、家族本人の表情、会話の様子を見て異変があれば記録に残している。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅での生活環境は理解できていない。訪問の無い利用者様は特に分からない。 ・ 以前の暮らしの不透明な部分がある。(カンファレンスの不足) ・ 出来る事までスタッフがやっている気がする。時間に追われ(特に入浴) ついつい手を出してしまう。自立につながっていない。本人の状況に合わせたサービスが出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	自立生活を支える関りが出来るようにプランを作成する。知り得た情報を集めてプランに反映していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	2人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしの方に対して支援以外でも積極的に関り、利用者がどのように生活しているのかを把握できるように自宅での様子や状況を観察していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>食事、水分補給、服薬が出来ているか、自宅での転倒リスクのある場所は無いかなど、気になることは職員間で観察を続け検討している。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	6		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	7		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	8		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			7	3	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 本人や家族へ状況の確認、これまでの様子などの情報を収集し、ミーティングや申し送りノートで職員に周知している 知り得た情報は共有できている。 毎週金曜日のサロンへ何名か参加されている。 同居されているご家族には直接本人の思いや支援内容を伝えている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> サービスを利用することによって、地域(家族)との関係が無くなるのではないかと思う事がある。 地域との接点が少ない為、個人の地域との関りを把握できていない。 直接接していない時間帯の生活が把握できていない。(一人暮らしの方は聞き取りだけではすべてを把握できない)
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<p>家族の役割を奪う事のない様、適宜支援の内容は調整する。</p>
---------------	------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	人	人	10人

前回の改善計画	・利用者一人一人のニーズを把握し、職員個々で考え、柔軟に支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	職員の気づきを他の職員に伝え、相談して次の支援に繋げることができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	4	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	8	1		10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	1		10

できている点	・本人、家族の状況に合わせて、サービス利用回数の調整を行っている。 ・日々の変化についてはミーティングや申し送りノートで確認している。 ・体調が悪ければ通いから訪問に変更する。または逆の場合もあり柔軟な支援が出来ている。 ・お茶の間サロンよりお声掛けをいただいて関係作りが出来はじめました。 ・普段と様子が違うと感じたときは、他の職員に伝え対応している。またその時の記録を取っている。
--------	--

できていない点	・利用者様の地域の資源を使っての支援は出来ていない。(利用者様の情報が少ない。地域との関りがみえてこない) ・変化に気づいていない。 ・利用者家族の方の負担が軽減できているか心配になることがある。 ・本人の思いとは別に通い、泊り、訪問を提供している。(家族の介護負担の軽減、一人暮らしである為に服薬、食事摂取の確認が出来ない為)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	サロンとの交流を深め、利用時にはお互いが参加し合える関係を築く。
---------------	----------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	人	10人

前回の改善計画	・会議内容の報告を各自がわかりやすいように配布や閲覧できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	会議内容の周知、報告は不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		2	2	5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	3	5	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?			3	7	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			6	4	10

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・電話で他のサービス機関と事前に確認や相談を行い、会議は時短で行った。 ・定期的に会議は行っている。 ・毎週のサロンにお声掛けいただき参加させていただいている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との関りが薄く、地域のイベントに参加できていない。 ・コロナ禍での地域行事の参加を控えた。 ・他の団体の活動イベントに参加できていない。 ・他の事業所への会議の参加が出来ていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	新型コロナウイルスの収束状況を見極め、地域行事に参加する。また、お茶の間サロンと協働、連携が出来るように関係を作っていくたい。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	5人	1人	3人	9人

前回の改善計画
・運営推進会議等、地域の方との関りがある機会に意見をしっかり聞き、職員へ報告し、全体で運営へ活かしていく
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナ禍で地域の行事には参加できなかったが、施設内で地域のサロンが開かれるようになり、関りが増えてきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？		4	5	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	5	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		2	4	4	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		2	4	4	10

できている点
・問題が出たときはミーティングで話し合い取り組んでいる。 ・意見箱を設置している。 ・気になることは声に出して伝えている。

できていない点
・地域からの意見、苦情が聞こえてこないのが運営にも反映されていない。（地域に必要とされる拠点であることの認識が薄い。） ・地域と連携した取組みが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
運営推進会議で頂いたご意見、提案を周知し業務に反映させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画
・参加した研修についてミーティング等の時間を使い、事業所内での研修を充実させる
前回の改善計画に対する取組み結果
全員揃う事がないが、勤務時間中にミーティングが行えるように工夫している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	5	3	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	3	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	2	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	3		10

できている点
・コロナ禍の中で、オンライン研修中心に参加している。 ・転倒のリスクを避けるために押し車の置き場所、座る位置、事故を未然に防ぐ為の対策は何とか出来ているが、まだまだ出来ていない事もある。 ・資格取得、スキルアップの研修は出来ています。

できていない点
・リスクマネジメント、気づかない事も多々ある。 ・起こってみて気づく事が多い。 ・スキルアップしたくても研修に参加できない。 ・資格取得した際に得た知識を職場に持っていくことが出来ていない。 ・施設内外の研修への参加が出来ていない。(勤務時間外の為使用があり参加が難しい)

次回までの具体的な改善計画
研修で得た情報はミーティングで周知する。また、ミーティングに参加できない職員に回覧形式で資料を残す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 1月 15日

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	6人	1人	人	10人

前回の改善計画	・職員一人一人が自分の行動を見つめ直し虐待や、個人情報の管理に取り組む
前回の改善計画に対する取組み結果	何が虐待かを常に意識するように目のつくところに資料を貼った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8	2			10
②	虐待は行われていない	8	2			10
③	プライバシーが守られている	5	3	2		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4		5	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	1		10

できている点	・研修で学んだので意識しながら業務につけていると思う。 ・身体拘束、虐待ゼロについては出来ていると思う。 ・利用者に恥ずかしいと思われないように配慮した声掛けをしている。
--------	---

できていない点	・プライバシーについて、入浴、排泄時に大きな声で声掛けを行う事がある。気をつけているつもりだが、ついうっかりしてしまう事があるので、まだまだ出来ていないと思う。 ・成年後見制度についてはスタッフが係るところかどうか判断が出来ない。 ・プライバシーの保護について不十分である。スタッフ同士の会話の中に個人情報が聞かれる事もある。 ・デイルーム内のベッド間に仕切りが無いのはプライバシーが保護されているのか疑問に思う。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	ミーティングでプライバシー保護について統一した認識をもてるように話し合いをする。 虐待、成年後見制度についての研修に参加する。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人	代表者	藤井 幸穂	法人・事業所の特徴	高齢者生活福祉センターの1階にあり、2階部分は一般の方が利用される健康浴場があるが休業となっている。事業所と地域サロンの玄関が共同のため、出入りする際に、一般の方と利用者さんが出合う場がある。また事業所利用者さんがサロンに参加したいと希望がある時には参加している。事業所の風呂は3種類の浴槽を設置し、利用者一人一人の体調や好みに合わせた入浴支援を行っている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所「ひまわり」	管理者	沖野 耕平		

出席者	市町村職員	知見を有する関係機関	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他(事務局)	合計
	2人	1人	3人	人	1人	人	人	人	3人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・初回利用時は、当日の担当者を決めて、その人が主となり情報をまとめ、共有する。	個別に担当を作ることが難しい為、必要な情報は毎朝のミーティングで報告し、職員全体に周知することとしました。	・比較的到自己評価を厳しくされているようです。限られた業務時間内に全力で取り組まれていると思います。 ・コロナ禍でいろんなご苦労があると思いますが皆さんの笑顔は本当に心強い思いです。 ・自己評価を信じている。	個別評価を職員が理解し取り組む。新任の職員に丁寧に説明する。
B. 事業所のしつらえ・環境	前回は取り組めていないので今回は必ずダイルーム入口に行事のお知らせを貼りだす。	人権フェスタ等、参加した行事の写真を貼りだしました。また開催予定の行事、地域のイベントはダイルームの見えやすい所に掲示しています。町の広報誌や小中学校からの通信誌は玄関の見えやすい所に置きました。	・明るい雰囲気であると思います。 ・どうあるべきかが不明(具体案)	電灯を灯しても天気によってはダイルーム内が暗くなり、日中の活動に支障が出ている。現在の照明設備、環境を改善したい。
C. 事業所と地域のかかわり	小学校だけでなく保育園にも連絡を取り交流していく。	新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の影響を受け、感染予防のため地域交流は控えました。そのような中でも可能な際には地域サロンと合同で体操するといった交流を図る事が出来ました。	・可能な限り積極的に地域活動(サロンとの交流など)をされていると思います。 ・係員とのみかかわりがある	サロンと引き続き交流を図る。新型コロナウイルスの感染状況を見て可能な際は外出し、地域の行事やイベントに参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の方に運営推進委員がおられるので、イベント情報を聞いていく。	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりましたが委員さんから地域行事(とんど)への参加のお誘いをしていただきました。	・送迎時、利用者様の生活環境を確認されていると思います。 ・存在はあるが?	認知症を抱え在宅生活に不安のある利用者さんが安心して暮らせるために民生委員を介して近所の方たちへ見守り支援の協力

				依頼をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域での取り組みが出来ているかどうか、情報を提供して頂き検討していく。	運営推進会議の間では行事報告としてお伝えしています。また委員の方から頂いた提案は職員間で協議し業務に反映するように努めています。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で出された質問に丁寧に対応されていると思います。 ・協議を要す。 	消防訓練や施設行事に委員の方に参加して頂き、施設の状況を見て頂く機会を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	ひまわりの防災計画を作成する。	防災計画を作成しました。また消防計画の内容変更及び災害時の職員行動マニュアルを作成しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨の際の避難場所として対応する上でのご苦勞を伺いました。広域避難所での指定ではないのですが、身近な利用者様にとって安心して避難できる場所として役割を果たされていると感じます。 ・防災、災害対策については全事業所を含め、改めて協議し意識統一したいですね。 ・わからない。 	作成された防災計画(職員行動マニュアル)の内容を運営推進会議で説明する。